

# はじめに ~教育長あいさつ~

## INTRODUCTION

人生100年時代の到来や、超スマート社会の実現に向けた技術革新の急速な進展など、近年、私たちを取り巻く社会情勢は目まぐるしく変化しています。このような中、教育においては、与えられた正解のない社会状況への対応を図り、持続可能な社会の創り手を育成することが求められています。また、日本語で「幸福」とも訳される、心と身体と社会面とが健康であることを意味する「ウェルビーイング」という概念を社会に根ざして向上させていくことが大きな課題の一つとなってきています。

一方、幸いにも、「近代日本経済の父」渋沢栄一翁生誕地である本市には、偉大なる先達の知恵と精神が脈々と流れており、誇りある伝統と文化を大切に受け継ぎながら、新たな価値観を取り入れていく土壌が培われています。

このようなことを踏まえ、深谷市教育委員会では、これまでの基本理念である「立志と忠恕の深谷教育」を継承し、時代の変化を見据えつつ、令和5年3月、第3期深谷市教育振興基本計画「立志と忠恕の深谷教育プラン」を策定し、地域の宝である子供たちの未来を見据えた、確かな実践と挑戦による令和の新時代にふさわしい新たな教育の展開に努めているところです。

その1つが、「ふるさとふかや・渋沢学」であり、子供たちが「ふるさとふかや」に目を向け、愛着を見出すことで自らの拠りどころを固め、また、そこに帰って来られる「ふるさと意識」を育む教育を充実させ、持続可能なまちづくりの担い手の育成に努めています。

このような中、令和6年7月の新札発行を見据えつつ、このたび、これまでの実践をまとめ、「ふるさとふかや・渋沢学フォーラム」を開催することとなりました。各校・各機関におかれましては、本フォーラムでの発表や子供たちの学びの姿をとおして、各学校・各機関における「ふるさとふかや・渋沢学」に係る取組の更なる充実につなげていただくことを、御期待申し上げます。

結びに、本フォーラムの開催にあたりまして、貴重な御意見をいただきました「ふるさとふかや・渋沢学」推進委員の皆様をはじめ、御協力くださった皆様並びに関係各位に心から感謝申し上げます、あいさついたします。

令和5年11月

深谷市教育委員会  
教育長

小柳 光春

## 目次

### CONTENTS

- 01 はじめに・目次
- 02 ふるさとふかや・渋沢学フォーラム
- 03 } 「ふるさとふかや・渋沢学」の展開
- 04 } ~ふるさとを愛し、夢をもち志高く生きる大人への学び~
- 05 } 「ふるさと教育」推進校の取組
- 06 } ~深谷小学校・川本南小学校の取組~
- 07 } 中高生が考える「ふるさと」の未来
- 08 } ~深谷市中学校生徒協議会・深谷高校・深谷商業高校の取組~
- 09 ブース・展示MAP
- 10 あとがき